

紫のカーネーション「若紫」の育成

【背景・目的・成果】

兵庫県のオリジナル花き作出のため、ピンク八重咲きスプレーカーネーションの赤い枝変わりの中から色変わりの斑入り^ふを発見し、赤紫の八重咲きスプレータイプを作出しました。

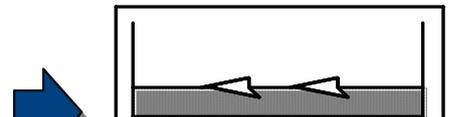
さらに、交配と花卉培養を繰り返し、半八重の紫色カーネーション「若紫」を育成しました。



兵庫県育成品種「スプレnder」



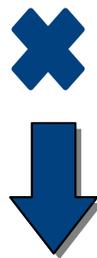
赤い花に銀色の斑入り



花卉培養



交配父親



新品種「若紫」



交配母親

➤ 育成経過

- H3年 色変わり変異株出現
- H4～9年 培養と交配個体選抜
- H10～16年 選抜と増殖
- H17～18年 特性調査
- H21年 品種登録
(登録番号 17298)



➤ 品種の特性

- スプレー咲き
- 花の形状は半八重
- 花の色は淡い紫色
- 葉は濃緑でワックスが多い
- 茎はやや細く、しなやか
- 芽の吹きが良く、生育旺盛
- 収穫は1月から本格的に始まる
- 収量は他のスプレータイプと同等



【技術の活用】

落ち着いたある和風のアレンジメントなどに使えるカーネーションとして普及を図ります。

芽の吹きが良く生育がやや旺盛なため、整枝技術の豊富な生産者を中心に、農業改良普及センター等と連携して生産拡大に努めます。